

異常家畜の撮影実習風景

(平成24年6月22日、畜産試験場)

【実習内容】

- ・撮影部位(病変等の好発部位)

よだれ、鼻・口の周りや中、舌の表裏、蹄や乳頭の周り

- ・画像の鮮明さの確保

撮影部位をヘッドライトで照射、確実な保定、デジタルカメラの撮影条件の設定



注意！ これは実習用の健康な牛です。決して、異常ではありません。